

再生可能エネルギー事業をグローバルに展開する
Mainstream Renewable Power への出資参画



2022年3月24日
三井物産株式会社

目次

1. 案件概要
2. Mainstream概要
3. Mainstream競争優位性
4. Akerグループ概要
5. Mainstreamの企業価値向上
6. 気候変動を機会とする事業への取組方針と本件の位置づけ
7. 再エネをコアとした強い事業群の形成

1. 案件概要

事業概要 ノルウェー/Akerグループ再生可能エネルギー（“再エネ”）事業者
Mainstream Renewable Power社(“Mainstream”)への出資参画

当社出資額 EUR 575MM
（第三者割当増資の引受）

出資時期 2022年4月

出資比率 Mainstream持株会社（Aker Mainstream Renewable AS）: 100%
（Mainstream持株会社への出資を通じて当社が27.5%、Aker Horizons
が54.4%、その他株主が18.1%を間接保有）

2. Mainstream概要

本店所在地 アイルランド ダブリン

沿革
2008年：設立
2021年：Aker Horizons参画（75%）

展開国
中南米・アフリカ・アジア・欧米諸国で陸上風力・太陽光及び洋上風力を展開
主要市場のチリ、南アフリカ等を中心に展開中(従業員約470名)

開発実績
6.5GWの開発(英洋上風力、チリ、南アフリカ)実績あり

保有資産
建設・操業中資産及び開発パイプラインを含む合計16.6GWの資産(*)を保有
(*) 開発実績6.5GWは当該資産には含まず

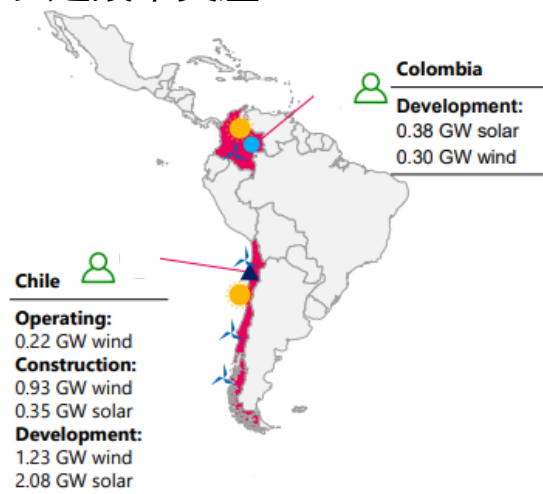
開発目標
上記16.6GW資産の立ち上げを含め、今後10年間で25GW

3. Mainstream競争優位性

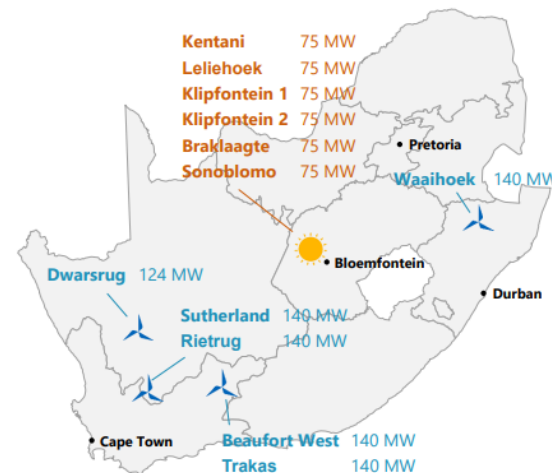
- 強力な開発チームを擁し、日照量や風況条件の良い土地の確保や許認可取得のノウハウに秀でる
- 案件開発に於いて厳格なゲート管理方式(*)で有望案件を選別することで高い案件成功率を誇る
- チリ・南アフリカでは既に再エネのリーディングプレイヤーであり、ベトナムや洋上風力等にも展開

(*)プロジェクトの進捗度等に応じて0~8つのステージに分け、各ステージ間にゲート審査を設定。評価・ふるい落としを徹底し、各案件を管理

チリ 建設中資産：1.3GW



南ア 受注済資産：1.3GW

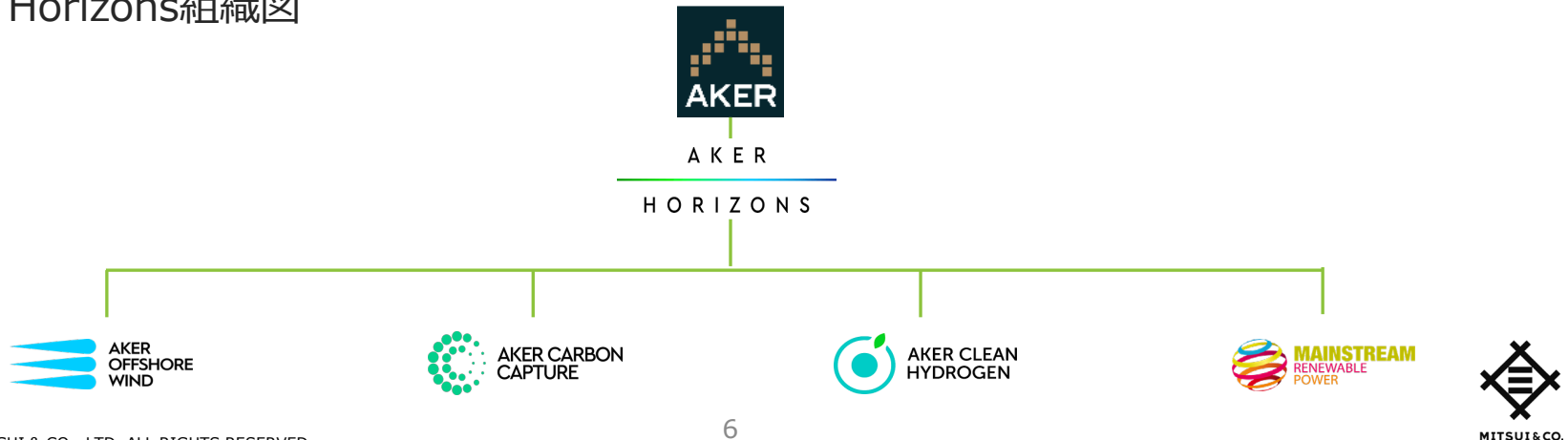


4. Akerグループ概要

- Aker ASAは、1841年創業、ノルウェー第2位の石油ガスを中心とする複合企業グループ。近年脱炭素に舵を切り、再エネ分野の中核企業として2020年にAker Horizonsを設立。
- Aker Horizonsは傘下にMainstreamの他、①CO2貯留事業者(Aker CCS(*))、②グリーン水素・アンモニア事業者(Aker Clean Hydrogen)、③洋上風力開発事業者(Aker Offshore Wind)を展開し、脱炭素事業を推進。

*CO2回収・貯留、Carbon Capture Storageの略

Aker Horizons組織図



5. Mainstreamの企業価値向上

当社参画によるValue-up



- ◆ 当社既存発電ポートフォリオにて蓄積した建設・操業効率化(デジタル化含む)ノウハウ共有



- ◆ 新規マーケット開拓
- ◆ 新規事業開発の推進



- ◆ 当社顧客ネットワークを活用したコーポレートPPA(*)締結の促進
- (*)電力販売契約、Power Purchase Agreementの略

6. 気候変動を機会とする事業への取組方針と本件の位置づけ

1

再エネ取組の拡大

(2030年 再エネ比率30%超へ)

- － 大型再エネ
- － 地産地消型の分散再エネ



2

エネマネ・省エネ事業の 更なる拡大

- － サービス事業としての取組
- － 自社資産の省エネ化

3

既存火力資産での 低炭素化取組

- － アンモニア混焼
- － CO₂回収・利活用

スピード感・規模感のある再エネ資産積上げ
⇒2030年再エネ比率30%・GHG削減貢献加速

7. 再エネをコアとした強い事業群の形成

Mainstreamへの出資参画及びAkerとの協業を起点とする事業群



エネルギーソリューション

Mainstreamを核・起点とした電力物流・エネルギーマネジメント・蓄電池等を活用した顧客向けエネルギーサービスの展開



Power to X

Akerグループとクリーン水素・アンモニア、CCS等の関連ビジネス展開・創出・拡大

360° business innovation.



MITSUI & CO.